

回復期リハビリテーション病院に入院している高齢脳卒中患者 に対するデジタルデバイス操作指導の実現可能性調査のための 診療録の事前閲覧のお願い

研究責任者 所属 東京湾岸リハビリテーション病院
リハビリテーション部
職名 作業療法士
氏名 伊藤大将
連絡先電話番号 047-453-9000

実務責任者 所属 東京湾岸リハビリテーション病院
リハビリテーション部
職名 作業療法士
氏名 伊藤大将
連絡先電話番号 047-453-9000

当院では、上記の臨床研究を、当院倫理審査会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しております。

それにあたり、東京湾岸リハビリテーション病院に入院されている方において、患者さんの診療録等を事前に確認させていただいております。そのうえで、以下の「1. 対象となる方」の基準に該当される方においては、担当者より本研究のご参加についてのご希望をお伺いさせていただくことがあります。

ご参加を希望されない場合は、その際に断っていただいて構いません。最終的な研究の参加は、文書による説明および同意によってなされます。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本通知はご参加の前段階の診療録の閲覧の周知を目的としております。事前の閲覧を望まれない患者さんは、その旨を「7. お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 診療録の事前閲覧の対象となる方および本研究の対象となる方

倫理申請の承認日から、東京湾岸リハビリテーション病院にて脳卒中のリハビリテーションのため入院した方を対象に診療録を閲覧させていただきます。その中で、本研究は以下の基準に該当者の取り込み、除外をさせていただきます。

【取り込み基準】

- ・ 65 歳以上の脳卒中患者

- ・入浴以外の日常生活動作

【除外基準】

- ・失語症や意識障害により意思疎通が困難な者
- ・重度の視覚障害、聴覚障害を有する者
- ・心臓病や悪性腫瘍など重度の併存疾患を有する者
- ・うつ病や統合失調症など重度の精神疾患を有する者
- ・取り込み時点から2週間以内に退院が決定している者

2 研究課題名

承認番号 275-4

研究課題名 回復期リハビリテーション病院に入院している高齢脳卒中患者に対するデジタルデバイス操作指導の実現可能性調査

3 研究実施機関

| | |
|-----------------|--------------|
| <u>研究実施機関</u> | <u>研究責任者</u> |
| 東京湾岸リハビリテーション病院 | 伊藤 大将 |

4 本研究の意義、目的、方法

本研究の意義および目的：

脳卒中患者さんにとって回復期リハビリテーション病院とは、単に機能改善や自宅退院を目指すだけでなく、退院後の健康的な生活に向けた準備を行う段階でもあります。例えば、心や体の機能を維持することや脳卒中再発を予防すること、認知症の発症を予防すること、などが重要です。そのためには、身体活動・社会参加・社会資源の利用を積極的に行って頂く必要があります。近年、そのような健康推進を図るためのアプリケーションやウェアラブルデバイス、ソーシャルネットワークサービス、ビデオ通話といったデジタルサービスは増加しており、脳卒中患者さんにおいても効果的と思われるツールは数多く存在します。しかし、その多くは脳卒中患者さんに活用されていません。この課題に対して、回復期リハビリテーション病院は比較的入院期間が長く、医療スタッフとの関わりも多いため、これまで使用したことのない機器の操作方法を習得することや、新たな生活習慣を獲得することができるのではないかと考えています。

そこで本研究では、回復期リハビリテーション病院に入院している高齢脳卒中患者さんにデジタルデバイスの操作を指導することの実現可能性をすることを目的としています。

方法：

院内データベースより基本属性、脳卒中に関連する情報、身体機能の評価、認知機能の評価、知的機能の評価、注意機能の評価、無視の評価、日常生活動作の評価を収集する。

5 本研究に参加された場合に協力をお願いする内容

当院データベースより下記の情報を収集させていただきます。

[基本属性]：年齢、性別、Body Mass Index、血清アルブミン値、併存疾患、既往歴、発症から入院までの期間、入院期間、服薬状況、家族情報

[脳卒中に関連する情報]：脳卒中種類、損傷部位、麻痺側

[身体機能の評価]：Stroke Impairment Assessment Set、Fugl-Meyer Assessment、歩行速度、Timed up and go test、Berg Balance Scale

[認知機能の評価]：Mini-Mental State Examination-Japanese

[知的機能の評価]：コース立方体組み合わせテスト

[注意機能の評価]：Trail Making Test

[無視の評価]：行動性無視検査

[日常生活動作の評価]：Functional Independence Measure

6 本研究の実施期間

西暦 2022 年 4 月 23 日～2024 年 3 月 31 日

7 研究資金

本研究は、「エーザイ認知症スタートアップ研究助成金」より資金を得て行います。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問、および診療録の事前の閲覧を望まれない患者さんは、以下の連絡先にご連絡をお願いします。

所属：東京湾岸リハビリテーション病院 リハビリテーション部

氏名：伊藤大将（いとう だいすけ）

Tel：047-453-9000

E-mail：taisho8036@gmail.com

以上